

平成 29 年 9 月 1 日

会社名 株式会社やまぜんホームズ
 代表者名 代表取締役 前野 一馬
 (コード番号 1440 TOKYO PRO Market)
 問合せ先 専務取締役 浅野 豊美
 TEL 0594-48-5224 (代表)
 URL <http://www.yamazen-k.co.jp/>

特別損失（減損損失）の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 9 月 1 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 29 年 3 月 15 日に公表した平成 29 年 7 月期通期業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

また、平成 29 年 7 月期において特別損失（減損損失）を計上いたしますので、併せてお知らせいたします。

1. 平成 29 年 7 月期通期業績予想数値の修正（平成 28 年 8 月 1 日～平成 29 年 7 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 5,776	百万円 128	百万円 84	百万円 53	円 銭 35.37
今回修正予想（B）	5,934	△73	△109	△161	△108.31
増 減 額 （ B － A ）	158	△201	△193	△214	
増 減 率 （ ％ ）	2.7	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （平成 28 年 7 月期）	4,555	99	75	35	23.25

2. 業績予想の修正の理由

(1) 営業利益

売上原価について、当初の想定に比べ戸建住宅事業に係る外注加工費の単価が増加したこと等により 36 百万円の増加及び、飲食事業の半田店の業態変更に伴う費用が約 40 百万円増加並びに、その他事業の介護施設運用業務における労務費等が約 15 百万円増加となりました。

販売費及び一般管理費については、前期（平成 28 年 7 月期）の実績に新規営業所（湖南）開設に伴う人件費の増加及び株式公開費用を考慮した当初想定に比べて、新規出店工事費用が増加したことによる減価償却費及び飲食事業における半田店の業態変更工事に伴う減価償却費が合計で約 40 百万円増加となりました。また、平成 30 年 7 月期に向けた広告宣伝を先行強化したため広告宣伝費が約 56 百万円の増加となりました。決算処理において消費税精算に伴う租税公課の計上が発生したことにより、租税公課が 14 百万円の増加となりました。

以上を主な要因としまして、営業利益は当初予想を 201 百万円下回ることとなり、△73 百万円になりま

した。

(2) 経常利益

営業利益の減少を主な要因として、予想を 193 百万円下回ることとなり、△109 百万円になりました。

(3) 当期純利益

経常利益の減少に加えて、飲食事業の遊休資産及び半田店の業態変更に伴う減損損失を約 51 百万円計上したことなどにより、予想を 214 百万円下回ることになり、△161 百万円になりました。

現時点で可能な範囲で通期業績予想の見直しを行い、平成 29 年 3 月 15 日公表した平成 29 年 7 月期業績予想について、上記の通り修正いたしました。

3. 特別損失の計上

(1) 減損損失の内容

当社が保有する大安店チャペル設備（固定資産）につきまして「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、投資額と投資期間全体を通じた回収可能額について比較検討した結果、45 百万円を減損損失として平成 29 年 7 月期において計上することといたしました。また、半田店の業態変更前の店舗設備（固定資産）につきまして同様に回収可能額を比較検討した結果、6 百万円を減損損失として平成 29 年 7 月期において計上することといたしました。

(2) 今後の見通し

今回の減損損失は上記 2.（3）に記載するとおり、平成 29 年 7 月期通期業績に織り込み済です。

以 上